

ガバニングボード（第103回） 議事要旨

1. 日 時 令和5年4月6日（木） 10：50 ～ 11：15
2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階 623会議室
3. 出席者
総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員
篠原議員（座長）、上山議員、梶原議員、佐藤議員、菅議員、波多野議員、藤井議員、
梶田議員
内閣府
松尾事務局長、奈須野統括官、井上審議官、覺道審議官、高原審議官、武田参事官、
須藤プログラム統括、植木参事官、西村PD、北野参事官
4. 議 題
 - （1）BRIDGE施策の提案状況について
 - （2）BRIDGE評価委員会の設置について
 - （3）SIP第3期「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」の事前評価の指摘への対応について
5. 配布資料
 - 資料1 BRIDGE施策提案一覧
 - 資料2 BRIDGE施策提案の事前評価の進め方（案）
 - 資料3 BRIDGE評価委員会運営要領（案）※研究開発型
 - 資料4 審査・評価委員会運営要領（案）※システム改革型
 - 資料5 SIP第3期「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」の事前評価の指摘への対応について
 - 資料6 SIP第3期 サブPDの選定について（更新）
 - 参考資料1 BRIDGE提案施策一覧（SIP 課題別）
 - 参考資料2 BRIDGE提案施策一覧（省庁別）
6. 非公開理由
議題（1）～（3）について、非公表資料を用いた議論を含むため、非公開とした。

7. 議 事

- (1) BRIDGEについて、2月中旬から3月末まで行った令和5年度重点課題に基づく各省庁からの施策提案状況が報告された。また、BRIDGE施策提案の事前評価の進め方、BRIDGE評価委員会運営要領の案について審議し、承認された。BRIDGEの評価委員会の座長は、篠原座長が務めることとなった。
- (2) 「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」の課題について、西村PDから事前評価での指摘事項への対応方針が示され、審議の結果、留保額を活用することが認められた。
- (3) SIP第3期の課題のうち、「ポストコロナ時代の学び方・働き方を実現するプラットフォームの構築」の西村PDから推薦のあったサブプログラムディレクターの候補について審議し、サブプログラムディレクターとして選定することについて承認された。

以上